

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会長 神野 正博
医療の質向上委員会
委員長 齊藤 晋

全日本病院協会

DPC分析事業「MEDI-ARROWS IIIrd」第11回 ユーザー会のご案内

MEDI-ARROWS IIIrd を活用した「はじめて講座」（診療報酬改定の影響シュミレーション編）

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

DPC データには患者状態や主な診療内容、診療プロセス等が含まれており、これを分析することで自院の経営分析、医療の質を評価することも可能です。そのため当協会では DPC 分析事業としてニッセイ情報テクノロジー(株)のご協力のもと 2022 年 10 月に全面リニューアルをした「MEDI-ARROWS IIIrd」を提供しております。

リニューアル直後から参加病院の意見・要望を取り入れ、機能追加、改善を行ってまいりましたので更に使い勝手の良いものとなったと自負しております。

更に①参加病院同士が分析方法を共有する、②参加病院が開発元のニッセイ情報テクノロジーに直接意見を言える場である「ユーザー会」も既に 10 回開催し、参加病院同士の交流も活発になっております。

次回、ユーザー会を以下の通り開催いたしますのでご案内いたします。関係職員の参加につき格段のご高配を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

内容は DPC 収入影響シミュレーション、・入院期間 II 日数の新旧比較、・看護必要度シミュレーション、質疑応答となっております。

※MEDI-ARROWS をご利用の皆様はもちろん、経営分析システムにご興味をお持ちの皆様、MEDIARROWS をこれから検討したいという皆様にもご視聴いただけます。

また、本ユーザー会終了後にニッセイ情報テクノロジー(MEDI-ARROWS IIIrd 開発元)主催にて、診療報酬改定セミナー(※)を開催いたします。こちらも、貴院にてお役に立てる内容かと存じますので、何卒ご参加賜りますようお願い申し上げます。

※ニッセイ情報テクノロジー主催の診療報酬改定セミナー(14:30~16:30)では、講師である千葉大学医学部附属病院 副院長 井上 貴裕先生 による質疑応答の時間を設けております。

診療報酬改定のポイントや、今後の病院運営を見据えた検討事項など、先生に聞いてみたい内容がございましたら、申し込みフォームよりご入力ください

記

1. 主 催：ニッセイ情報テクノロジー株式会社
2. 共 催：公益社団法人 全日本病院協会
3. 開催日時：2026 年 4 月 24 日（金）13:30~14:15
4. 参加方法：WEB（Zoom ウェビナー）
5. 参加料：無 料

6. 定 員：500 病院

7. 申込方法

- ①D P C分析事業「MEDI-ARROWS Ⅲrd」第11回 ユーザー会
下記 URL または右記 QR コードよりお申込みください。

https://www17.webcas.net/form/pub/nissay-it_hc/ar0012



※ニッセイ情報テクノロジー主催の診療報酬改定セミナーに
についても上記 URL から申込可能です。

8. 申込期限；2026年4月22日（水）正午

9. そ の 他：参加者の個人情報は、適切に処理し、本研修の目的以外には使用しません。

●ユーザー会に関するお問い合わせ

ニッセイ情報テクノロジー株式会社 ヘルスケアソリューション事業部

MEDI-ARROWS 担当 e-mail: arrows@nissay-it.co.jp

TEL: 03-5714-2334 FAX: 03-5703-7110 受付時間：月曜～金曜 9時～17時

（年末年始、国民の祝日、休日を除く）

●D P C分析事業「MEDI-ARROWS Ⅲrd」に関するお問い合わせ

公益社団法人全日本病院協会 D P C分析事業担当（担当：吉田、中込、向井）

東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル11階

e-mail: dpc@ajha.or.jp

全日病DPC分析システム (MEDI-ARROWS IIIrd) について

1. 導入・使用料 (税別)・サービス一覧

利用開始月から3月末日までの年間利用となります。利用開始翌年度からは、年度更新となります (年度途中の参加の場合、初年度は参加月から年度末までの月割となります)。

病床数 (総病床数)	フルパッケージ版		Lite版	
	初期費用	利用料 (年)	初期費用	利用料 (年)
0 ~ 200	※ 価格については全日病事務局へお問い合わせください。			
201 ~ 300				
301 ~ 400				
401 ~ 500				
501 ~				

機能範囲	定型機能、自由分析機能	定型機能
標準ライセンス	・定型機能：20ライセンス (上限) ・自由分析機能：3ライセンス (閲覧権限)	・定型機能：20ライセンス (上限)
(追加ライセンス)	・自由分析機能 (1追加)：①閲覧権限、②作成権限 ※ 価格については全日病事務局へお問い合わせください。	-
標準データ量	・過去4年分+当該年度	
特記事項	・Lite版からフルパッケージ版に移行する場合、病床数に応じた初期費用並びに利用料が発生します。 ・操作説明会は初期費用内に含まれます。(開催方式：集合研修 or Web、開催時期：10月中~下旬)	

2. 新たなサーバー機器の設置が不要

MEDI-ARROWS IIIrd クラウド環境を利用し、サービス提供をしております。病院内に新たにサーバー機器を設置する必要はありません。既にインターネット回線をお持ちであれば、新たに回線を用意する必要もありません。

3. 新たなデータの用意が不要

厚生労働省へ提出されているDPC調査データのみ使用するため、新たにデータを用意する必要はありません。

4. 診療情報分析

経営指標 (収入、症例数、紹介率、看護必要度基準) や、臨床指標 (平均在院日数、手術実績、ジェネリック使用率) など、よく使われる指標の分析画面を装備しております。見たい箇所をクリックし、簡単な操作で分析ができます。

5. 自由分析 (※フルパッケージ版のみ)

MEDI-ARROWS IIIrd は、他院事例や各種指標を自由にダウンロードして二次利用を可能にしています。また、分析代行サービスの提供も行っているため、分析時間が十分に確保できない、分析に不慣れな方へも十分なフォロー体制を整えております。

<全日病DPC分析システム (MEDI-ARROWS IIIrd) の主な特徴>

- 誰でも経営課題をパッと把握
経営指標ロジックツリーで経営状況を可視化。ベンチマークで課題を一目で把握可能です。
- 改善効果をパッとシミュレーション
ベンチマークを基準にカンタンに目標設定。各指標への影響も考慮し改善効果を予測します。
- 病院独自のレポートをパッと作成
必要なデータ、グラフ形式をクリックするだけで、カンタンに病院独自のレポートを作成する事が出来ます。

機能詳細は右記コード参照

